

地域の医療をサポートする情報誌

Carepress press

カレスプレス - 愛と信頼の輪 -

2019
春号

No.34

CONTENTS

特集1

第91回法人全体研修会 他院に理解していただける自施設紹介③

「介護老人保健施設 けあ・ばんけい」

MEDICAL ONLINE

循環器内科 虚血部門の紹介-北光記念病院

NEWS - CSCafé WEATHER REPORT オープン

NURSE*NURSE

TOPICS

災害シミュレーション研修を実施

すこやか倶楽部「健康づくり・転倒予防・認知症予防」を開催 他

特集1

第91回法人全体研修会 他院に理解していただける自施設紹介③ 「介護老人保健施設 けあ・ばんけい」

講師：介護老人保健施設けあ・ばんけい 事務長 工藤 純

昨年12月12・13日に、法人全体研修「他院に理解していただける自施設紹介の第3弾」を開催。今回は介護老人保健施設 けあ・ばんけいの事務長より施設紹介をしていただきました。

介護老人保健施設とは

介護老人保健施設とは、在宅支援・在宅復帰のための地域拠点となる施設で、リハビリテーションを提供する機能維持・回復の役割を担います。

医療機関(病院)を退院後、自宅での生活が困難な方に、機能回復などのサービスを提供し、在宅復帰へのサポートする中間施設という位置づけになります。



同じ施設介護サービスが受けられる介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)との違いは介護を受けながらリハビリを行い、在宅復帰を目指す施設であることです。

介護保険2施設比較表	
介護老人保健施設	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)
概要 在宅復帰・在宅支援施設	概要 生活施設
対象 要介護1～5	対象 要介護3～5
期間 原則3ヶ月	期間 終身利用可

※特別養護老人ホームは介護を受けながら長く生活をする施設

介護を取り巻く状況

北海道の要支援・要介護認定者数は、平成30年1月時点で約321,000人で、10年前と比較して10万人以上増加しています。今後は毎年1万人以上増えていく見込みです。

そして、北海道の高齢化率※は、平成29年1月時点で29.7%。2025年には35%前後になると推計されています。

一方、北海道の介護労働者数は現在で約92,000人。2025年には117,000人の介護職員が必要になると算出されており、現状人数から約25,000人の増員が必要となる状況となっています。

高齢化が進む日本にとって、介護の担い手となる人材不足が深刻な問題となっています。そこで北海道の取り組みとして①介護員(介護助手)雇用の拡大②小中学生向けの介護職イメージアップ事業③介護業務の外国人労働者受け入れ整備事業など計画されています。

※高齢化率・・・65歳以上の全人口に占める割合



けあ・ばんけいの特色

介護老人保健施設けあ・ばんけいは札幌市中央区にありながら、美しい自然に恵まれ都会の喧騒から離れてゆったりとした時間が流れています。

提供しているサービスは、施設入所、短期入所療養介護、通所リハビリテーション、訪問リハビリテーションです。(居宅サービスは介護予防も含まれます)

入所定員は100名で、一般棟と認知症専門棟に分かれています。一般棟は70名(2階・3階)・認知症専門棟が30名(2階)でそれぞれ個室と多床室があります。

通所リハビリテーション

通所リハビリテーションは施設からの車両送迎で通い、リハビリテーションをはじめ入浴・食事のほか趣味活動を行う日帰りの居宅サービスです。通所介護(デイサービス)との違いは、医師の指示の下、運動機能の向上や改善を目的としたリハビリテーションを行います。

当施設にはリハビリに必要な器具が整備され、理学療法士など多職種による専門的なリハビリを受けることができます。

通所リハビリテーションには1日利用(9:30～16:00)と半日利用(9:30～13:00)があります。サービス提供日は土・日・年末年始を除く月曜日から金曜日※までとなっており、送迎対象地域は札幌市中央区全域及び西区の一部地域です。

医療環境が整っているため、介護度が高い利用者さまでも安心してご利用いただけるのが当施設の特徴です。

※平日(月～金)が祝日の場合でも実施

訪問リハビリテーション

訪問リハビリテーションは、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が自宅、若しくは居住系の施設を訪問し、日常生活を



営むために必要な機能訓練を行うサービスです。必要に応じて住宅改修や福祉機器の活用等についても助言を行います。

サービス提供日は、祝祭日・振替休日、年末年始を除く月曜日から金曜日までとなっています。

けあ・ばんけいで行っている主な施設行事

7月頃には、利用者さまやご家族、地域住民も参加する夏まつりを開催しています。そして9月には敬老会、12月下旬には餅つき会を開催しています。

そのほか、通所リハビリテーションや各棟にて誕生会やお茶会、買物&昼食ツアー、お花見レクなどを企画しています。



最後に、昨年10月にホームページをリニューアルしました。空床情報提供などのコンテンツを新たに追加して刷新しましたので是非ご覧ください。

介護老人保健施設けあ・ばんけい

〒064-0945 札幌市中央区盤渓232-7

TEL 011-615-9623

TEL 011-615-2335

介護老人保健施設 短期入所療養介護 通所リハビリテーション 訪問リハビリテーション

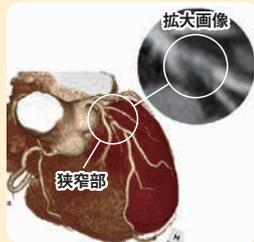
ホームページ <http://www.carebankei.jp/>



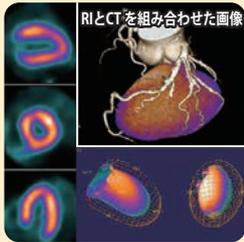
— 循環器内科 虚血部門の特徴

北光記念病院 虚血部門では、狭心症や心筋梗塞などの虚血性心疾患だけでなく、下肢閉塞性動脈硬化症や、腎動脈狭窄症、上肢動脈閉塞性動脈硬化症、深部静脈血栓塞栓症や肺動脈血栓塞栓症、その他、透析患者さまのシャント不全に対する血管拡張術などのカテーテル治療を行っています。

まずは、侵襲の少ない超音波等を駆使し、血管や心臓の検査を行います。CT検査では、頭部頸部動脈、心臓、胸腹部動脈、下肢動脈まで詳細に描出し、血管の狭窄や閉塞等を描出します。



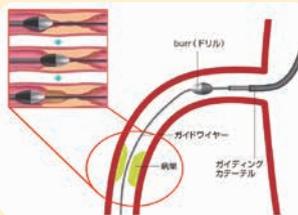
当院では、心筋シンチグラム検査が可能であり、狭心症や心筋梗塞の評価を適切に施行しております。血管内圧を



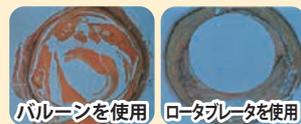
測定する最新の圧ワイヤーシステムを使用し、FFRや安静時血流指標を使用し、治療の適応や評価を適切に施行しています。

冠動脈治療においては、バルーンや冠動脈ステントを中心に、石灰

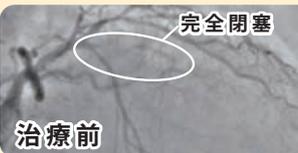
化を削るロータブレードやダイヤモンドバック360、粥腫を削るDCA、血栓やプラークを蒸散させるエキシマレーザー等、冠動脈治療に使用できる様々なデバイスをそろえ、適切で最適な結果を提供できるよう診療を行っています。



血管の顕微鏡写真

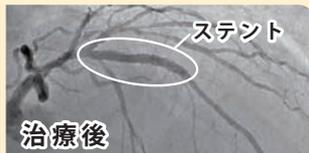


▲ロータブレードを使用することにより石灰化を伴う硬い病変でも血管内部がきれいに治療できます



完全閉塞

治療前



ステント

治療後

▲心血管に対するカテーテル治療 / ステント

— 虚血センター

虚血センターでは、カテーテル治療を受けられた患者さまのアフターフォローとして専任の看護師（コーディネーター）を配置しています。療養に関するご相談、定期検査のご案内などを行っており、術後の療養生活のサポートにも万全を期しています。

当院で実施している検査や治療については患者さまの目線に立ったわかりやすい説明を心掛けていますのでお気軽にご相談ください。

— 新しくなったカテ室について

当院は現在 2 台のアンギオ装置が稼働しており、うち 1 台を本年 1 月にキヤノン製 Alphenix sky に更新しました。当装置は昨年 7 月にリリースされ、循環器専用モデルとしては道内初導入となります。C アーム部分は天井走行式で、高速回転と広範囲な動作により必要なプロジェクションアングルを素早く実現し、ストレスフリーな検査環境を提供しています。また 58 インチワイドモニターを使用し、従来装置と比較してデジタル画像処理装置が一新されたことで、さらなる高画質化を実現しました。被ばく低減技術ではスポット透視や線量マッピング機能により、大幅な線量低減と被ばくマネジメントに貢献しています。

また、本年 5 月には 2 台目の装置更新が予定されており、Alphenix sky の biplane システムが導入される予定です。



北光記念病院

TEL (011)722-1133

<http://www.hokko.or.jp/>

〒065-0027 札幌市東区北 27 条東 8 丁目 1 番 6 号

【診療時間】 9:00~12:00

【休診日】 日曜日・祝日 ※急患はいつでも診察いたします。

【診療科目】 内科・循環器内科・心臓血管外科
消化器内科・放射線科・腎臓内科

NEWS

CSCafé WEATHER REPORTオープン ーカレス サッポロ

札幌都心部の北一条通り沿いにあるカレスサッポロビル1階に、テイクアウト専門のCSCafe WEATHER REPORT (ウェザリポート)がオープンしました。

このカフェはドーナツ・ベーグル専門店の「ふわもち邸」、珈琲専門店の「宮の森珈琲」とカレス サッポロが提携して出店したものです。

ドーナツ・ベーグルはふわふわ、もちもちの食感にこだわり、天然酵母や道産小麦など厳選した素材を使用。人気商

品は午前中で売り切れることもあります。

また、挽きたて淹れたてが味わえる本格珈琲はブレンドやデカフェ、カフェラテが楽しめるほか、カフェインレスの紅茶もご用意しています。

ぜひ一度お立ち寄りください。



ドーナツやベーグルは1ヶ月に1度ラインナップが変わります



札幌市中央区北1条東1丁目2番5号 カレスサッポロビル1F
営業時間:10:00~18:00(土・日・祝日休み)

FOCUS

災害対策について



時計台記念病院

昨年の9月6日に発生した北海道胆振東部地震。時計台記念病院ではこの経験から、災害に対する意識や、備えの実態について情報を共有し、今一度防災対策について考える研修会を開催しました。

当時の状況を振り返って

地震発生後に起きた停電(ブラックアウト)により、本館・アネックス館共に非常用発電機に切り替わりました。そして、同日15時30分過ぎに電力の供給が再開されました。

ライフラインの状況ですが、水については地下水を利用しているため断水の心配はなく、非常用電源と接続されているため停電による影響はありませんでした。もし、法人内施設で水の供給が困難な場合は提供可能な状態にありました。また、食料については3日分を想定して備蓄していましたが、今回全て使い切りとなりました。

職員アンケートより

今回の研修会開催にあたり事前に全職員を対象としたアンケートを実施。震災発生時の心配(知りたかった情報)

は何かという問いでは、震災の全体の被害状況や患者さまご家族の安否・スタッフの被災状況や自分の家族の安否について、電気の復旧状況について知りたかった(携帯電話の電源確保ができなかった)などが挙げられました。

その他には、停電復帰後の物流が不安定でスーパーなどに食料品が無い状況がしばらく続いたため、勤務を終えた職員の食料や飲み物が無く困ったなどの意見がありました。

今後の取り組み

備蓄食については平時とまではいかずとも緊急備蓄のバラエティーを充実させることを委託業者と協議すると共に、勤務職員への食事提供も併せて検討しています。また、医薬品・備蓄燃料・日用品などについては



災害時における優先提供の調整を行っています。それから、パソコンや携帯などの充電確保用の備品(蓄電型バッテリーやLED照明、懐中電灯など)の見直しも検討しています。

また、入院患者さまの安否についてはSNSを活用するなど、震災時の情報提供方法について、現在広報委員会と調整を行っています。その他、災害に対して部署マニュアルを整備する必要があること、避難訓練をもっと実践的なシミュレーションにするなどの意見もありました。

最後に、災害に見舞われた時にどのような行動をとるべきか、もう一度“大規模災害のマニュアル”を見直すことが大切だと認識しました。



診療科目

内科・循環器内科・消化器内科・外科
脳神経外科・形成外科婦人科・眼科
リハビリテーション科・放射線科
麻酔科・泌尿器科

時計台記念病院

TEL.011-251-1221

札幌市中央区北1条東1丁目2番3号
<http://www.tokeidaihosp.or.jp/>

いつまでも笑顔を忘れずに、 安心感を与える看護を

OCI J.O

幼少期からの夢であった看護師になり1年、知識や技術も未熟で不足していることばかりですが先輩方やプリセプター、同期に助けられ日々笑顔で患者さまと接することができています。一人前には程遠く周囲に迷惑をかけてしまうことばかりですが、ICUという重症度の高い患者さまと一番近い位置で関わる者としてこれからもたくさんの方の事を学べるよう努力していきたいです。

少しでも患者さまに安心を与えられるよう笑顔を忘れずに来年度も頑張っていきたいです。

初心を忘れず、 思いやる気持ちを大切に

3病棟 S.O

様々なことを学ぶことの多い一年でした。1人では何もできないことを痛感し、周りの先輩の助けがいかに大切かを実感した1年でした。そして、勉強になったことも沢山ありましたが、辛くて自分の心が折れそうな時もいっぱいありました。

この経験をこれからの看護師人生に生かし、もし今後経験を積んで教える立場になった時には、初心に戻り、相手のことを考え、自分が1年目だったことを思い出しながら、教えられるような人間になろうと思います。

自分で考えて行動し、チームの 一員として貢献できる看護師に

4病棟 S.Y

北光記念病院に入職し、一年が経ちました。学生の頃の実習では経験出来なかったことや日々の業務を通して沢山の学びがありました。入職したばかりの頃はプリセプターさんをはじめ、先輩たちについていくのが精一杯でした。今でも分からないことはありますが、徐々に一人で出来ることも増えてきて、少しずつですが自信を持てるようになってきました。しかし、一人で出来る事が増えるのと同時に看護師としての責任を強く感じ不安になる事もあります。急変時や分からない技術、焦ったり困ったりした時は先輩たちが声をかけて下さり、フォローをして頂くことでこまめにやってもらっています。

今後は、疾患についての知識や必要な看護について学習を深め、アセスメント能力を高められるようにしていきたいです。また、一年目は技術獲得や自分の事で精一杯だったため、周囲の事に目を向けメンバーとして出来ることを考えて行動できるようになりたいです。

個別性のある看護を 提供できるよう励んでいきたい

2病棟 F.T

幼い頃から看護師として働くことを目標とし、実際に働き始めて1年が経ちました。プリセプターさんやチーム、病棟の先輩方から多くのフォローを頂きながら少しずつではありますが、患者さまへの看護やケアなどができるようになってきました。少しずつできることが増える中で、自分自身の行動への責任ややりがいを感じる事ができました。

これからも患者さまへ個別性のある看護やケアを行うことができるように研鑽していきます。



北光記念病院 & 時計台記念病院

これまでの学びをいかし、 今よりも患者さまに 寄り添った看護を提供していきたい

アネックス4階 N.Y

1年間を振り返ってみると、今までのどの年よりも時間が過ぎるのが早かった1年間だったなと感じています。

入職して間もない時は、看護師になれた喜びと同時にとまどいや不安が多くありました。しかし、プリセプターをはじめとする周りの先輩方からのたくさんのご指導・ご助言があり少しずつ環境にも慣れてきました。

また患者さまやそのご家族からの温かい言葉に何度も救われました。

2年目は、1年目で学んだことをいかし、今よりも患者さまに寄り添った看護が行えるよう努力していきたいです。

蓄えた知識や経験をいかし、 日々成長する

本館6階 R.T

入職してから1年が経ち、本館6階(脳神経外科・形成外科病棟)で様々な技術・介助を取得しています。1年で出来る事が増えていくと同時に、まだできていないことや曖昧になっていることがあることを再認識し、自分の中で知識として蓄え続ける毎日です。それらが自分の力になっていることを認識し、日々成長を感じる事ができています。

2年目からも周りの先輩看護師と共に、患者さまにより良い看護を提供していけるよう努めていきたいです。

アセスメント力をつけて、より良い 看護が提供できるよう知識を増やす

本館8階病棟 M.S

入職して1年が経とうとしています。最初の頃はすべての事が分からず、プリセプターをはじめ、先輩看護師について回り、仕事の様子を見学しながら学んでいました。その中で、多くの患者さまと関わり、今ではラウンドやケアなど一人でできる事も増えてきました。また、わからない事があった時も先輩たちが親身になって指導してくださるので安心して業務を行うことができました。

患者さまに今、必要な看護は何なのか考える事はとても難しいですが今後もアセスメントできるよう知識を増やしていきたいです。

安全に安心して手術を終えられる よう精神的な支柱となって サポートしていきたい

手術室 A.N

手術室に配属されてから1年が経ちました。最初は分からないことばかりで、不安でした。しかしプリセプターと一緒に手術に入って1つ1つ教えていただいたことで、色々な手術の器械出しをしたり、外回りとして様々な患者さまのことを観察したりと、1年前に比べて出来る事が増えていきました。

まだまだ覚えることがたくさんありますが、患者さまが安全に安心して手術が終えられるように、日々努力していきたいです。

患者さまの立場に立って、 必要なケアを行う

本館7階病棟 K.S

看護師になって1年が経ち、多くの患者さまやご家族と関わらせていただきました。はじめの頃は先輩の後ろについていくことで精一杯でした。そして、プリセプターや病棟の先輩看護師に助けをもらいながら、看護技術や処置などを初めて経験することができました。徐々に一人で業務を行えるようになって、看護師の責任を感じるようになりました。

これからも患者さまにとって何が必要かを考え、ケアを行っていききたいです。

周りの方々の支えに感謝し、 今以上に成長していきたい

本館8階病棟 S.E

1年を振り返って改めて思う事は、看護師の仕事は大変だということです。

日々、自分の力不足を痛感していますが、元気に退院していく患者さまの姿や『ありがとう』の言葉に支えられています。

二年目は自信を持って看護に取り組めるよう、より知識や技術を高めていきたいです。

周囲の状況を見きわめて、 丁寧な仕事を心がける

クリニック外来 Y.Y

昨年4月に入職してから1年間、月日はあっという間に過ぎていきました。わからないことだらけで毎日が不安でしたが、今では少しずつ出来ることも増え、患者さまや先輩方から嬉しいお言葉を頂くこともあります。毎日忙しく過ぎていき周囲に支えられた1年間だったと思います。1年目の時には周りが見えていないことが多々あったため、周囲の動きを見ながら働くことを心がけ、焦らず丁寧に仕事を行って行きたいと思っています。

災害対策委員会主催 ～災害シミュレーション研修～を実施 - 北光記念病院

場所:北光記念病院内・地域ふれあいセンター
日時:平成31年1月17日(木)14:30~16:00

昨年9月に起きた北海道胆振東部地震を教訓に避難訓練を実施しました。今回は、年2回開催する自衛消防訓練を、避難訓練とグループワークの時間を設け企画しました。避難訓練は、事前打ち合わせはなく、通常業務の中で非常放送が流れそこから避難訓練がスタートするという流れで実施しました。各部署のリーダー層を対象に、各自の役割を意識して行動することを目標にしていたのですが、実際はマニュアル

通り動けていないのが現状でした。訓練後のグループワークでは、行動チェックリストを活用して、「実際にどう行動したか?」「どのように行動すれば良かったか?」という視点で振り返りを行いました。そして、今後地震などにより火災が起きた時に、どのような行動をとれば良いのか具体的に確認することができました。

また、今回は消防署の予防課の協力も得られ、訓練の状況をフィードバックしていただきました。そして、病院火災の現状や、東区で大規模災害が起き

た時どうなるのか?など、より具体的な内容で講義をしていただき、大変勉強になる内容でした。

今後も、災害対策委員会ではより実践に即した避難訓練を開催していこうと考えています。



事前打ち合わせ無しに火元を探し消火訓練をしました

北光記念病院 ホームページ: <http://www.hokko.or.jp>

すこやか倶楽部「健康づくり・転倒予防・認知症予防」を開催 - 札幌市中央区介護予防センター北一条

札幌市中央区介護予防センター北一条では、各会場月1回、健康づくり・転倒予防・認知症予防を目的とした、すこやか



ときおり傾き真剣に聴講する参加者の皆さん

倶楽部を開催しています。

1月に豊水会館で開催したすこやか倶楽部では、時計台記念病院より講師をお招きし、「食生活から病気を予防」～毎日の自分の食事を振り返ろう～というテーマで、糖尿病を予防するための食事について、管理栄養士の方に講話していただきました。

講話では、身近な飲み物に含まれる砂糖の量や、血糖値を上げにくくする食べ

方等、今日から実践可能なポイントをたくさん学ぶことができました。そして最後の質問タイムでは、「フリーズドライの野菜の栄養は?」等、たくさんの質問があり、皆さまの健康に対する意識の高さを改めて感じることができました。

すこやか倶楽部は、概ね65歳以上のお元気な方でしたらどなたでもご参加いただけます。教室に興味をもっていただけの方は、お気軽にお問い合わせください。

札幌市中央区介護予防センター北一条 ホームページ: <http://www.tokeidaihospi.or.jp/welfare/prevention/index.html>

調理レクリエーションを行いました - 地域包括ケア拠点施設カレスプレミアムガーデン

カレスデイサービスセンターでは月曜から金曜の毎日、入浴や食事のほかに様々なプログラム、レクリエーションを用意して活動しています。

去る1月17日には調理レクリエーションとして「パンケーキ作り」を行いました。焼くのが得意な方、盛り付けが得意な方、食べるのが得意な方、それぞれの楽しみ方で有意義な時間を過ごしました。

皆さん思い思いのデコレーションで美味しく楽しく食べることで、「これまでのレクリエーションの中で一番楽し



美味しく楽しいパンケーキ作りで、皆さん思い思いのデコレーションをして盛り上がりました

かった」という人も多く、計画、準備を行った職員にとっても今後の活動の活力になる良い経験となりました。

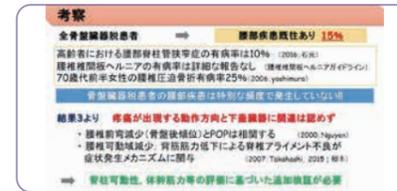


地域包括ケア拠点施設 カレスプレミアムガーデン ホームページ: <http://www.p-garden.jp/>

第6回日本運動器理学療法学会学術大会に参加して - 時計台記念病院

時計台記念病院 リハビリテーション部
副部長 小島 伸枝

昨年12月15・16日に福岡にて開催された学会に参加して参りました。この学会は骨折や腰痛などの運動器疾患や、女性特有の疾患や産前産後のリハビリテー



ション(ウィメンズヘルス部門)に携わる全国の理学療法士が一堂に会する学会です。2日間で522題の演題発表があり、過密なスケジュールながらどのセッションも多く参加者が詰めかけ、活発な討議が行われておりました。

私は骨盤底筋群の脆弱化が要因で発生する骨盤臓器脱と、骨盤底筋群を含む腹筋等の筋力低下が原因で発生するという腰痛に関係があるのか疑問を感じ「当院骨盤臓器脱患者における腰部疾患

の既往調査」という調査報告をポスター発表してきました。

全国的にみてこの分野に関わっている理学療法士はまだ少ない現状がありますが、ポスター内容はもちろんのこと日々の臨床に関する質問があり、とても有意義にセッションを終えることができました。

引き続き追加研究を行いながらリハビリ介入について検証をしていきたいと思

時計台記念病院 ホームページ: <http://www.tokeidaihospi.or.jp>

第62回 既存管理職研修「組織の問題解決」を開催 - 法人合同

平成30年度の後期は「組織の問題解決」(全5回)をテーマに開催しています。

これまでの2回は医療法人の組織理解について講義を行い、そこで医療法人における管理・監督職の役割について話をさせていただきました。管理職にとって一番大切なことは「目標を達成すること」であり、その目標達成のためには①外部環境を含めて洞察を行い、自分の

身の回りで何が問題になっているのかを分析し、解決すること。②部下を育成すること。この2つの側面から見る必要があります。その両方に共通しているのが「コミュニケーション」であることを学びました。

これらを踏まえ、1月に行われた3回目の研修では、「理想の状態に近づける問題解決法」をテーマに、将来起こるかも

しれない複雑性の高い問題を、周りと協力し、積極的にコミュニケーションを取りながら問題解決することを学びました。



後期全5回のうち3回目となる講義が行われました

社会医療法人 社団 カレス サッポロ ホームページ: <http://www.caress-sapporo.jp>

デイケア 餅つきをしました! - 介護老人保健施設けあ・ばんけい

昨年の12月26日、デイケア利用者さまと餅つきを開催いたしました。

栄養科で、もち米を炊いて杵と臼を用いて本格的に餅つきを行います。毎年の恒例行事ですが、今回初参加のご利用者さまもおり、餅つきを交代で体験していただきました。

汗だくになるまで頑張ってくれる利用者さまや餅をこねるのを専門にやってくれる利用者さま。皆さん懐かしい思いが

あって昔話に花が咲き、笑いの絶えない大変満足の日となりました。

完成したお餅はお正月の鏡餅として事務



皆さんで協力して餅を丸めていただきました

所の前に置いています。帰りの車中でも楽しかったと餅つきの話題はつきず思い出に残る餅つきになったのではないのでしょうか。



昔懐かしい杵と臼を使った本格的な餅つきです

介護老人保健施設けあ・ばんけい ホームページ: <http://www.carebankei.jp>

【基本理念】

原点から考えなおす保健・医療・福祉

～地域の皆様と共に創る“愛と信頼の輪”～

社会医療法人社団 カレスサッポロ 関連施設のご案内

■ 法人本部

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番5号
カレスサッポロビル8階

TEL 011-207-1331 FAX 011-207-2332

■ 北光記念病院

〒065-0027 札幌市東区北27条東8丁目1番6号

TEL 011-722-1133 FAX 011-722-0501

【診療科目】

内科・循環器内科・心臓血管外科・消化器内科・放射線科
腎臓内科

■ 北光記念クリニック

〒065-0027 札幌市東区北27条東8丁目1番15号

TEL 011-722-1122 FAX 011-722-1212

【診療科目】

内科・循環器内科・放射線科・脳神経外科・腎臓内科

■ 時計台記念病院

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番3号

TEL 011-251-1221 FAX 011-231-5433

【診療科目】

内科・循環器内科・消化器内科・外科・脳神経外科・形成外科
婦人科・眼科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科
泌尿器科

通所リハビリテーション

■ 時計台記念クリニック

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番3号

TEL 011-251-2221 FAX 011-251-2881

【診療科目】

内科・循環器内科・消化器内科・形成外科・放射線科・眼科
婦人科・脳神経外科・外科・リウマチ科・血管外科・泌尿器科

■ 介護老人保健施設 けあ・ばんけい

〒064-0945 札幌市中央区盤渓232-7

TEL 011-615-9623 FAX 011-615-2335

介護老人保健施設

短期入所療養介護

通所リハビリテーション

訪問リハビリテーション

■ クリニカルシミュレーションセンター

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番5号
カレスサッポロビル7階

TEL 011-218-3337 FAX 011-218-3338

■ 札幌市中央区介護予防センター北一条

〒060-0031 札幌市中央区北1条東1丁目2番5号
カレスサッポロビル8階

TEL 011-251-1340 FAX 011-231-5433

地域包括ケア拠点施設

カレスプレミアムガーデン

〒065-0012 札幌市東区北12条東4丁目1番1号

■ よつば家庭医療クリニック

TEL 011-722-7700 FAX 011-722-7733

【診療科目】

内科（総合診療）・小児科・緩和ケア内科

訪問診療も行っております

通所リハビリテーション 訪問リハビリテーション

住宅型有料老人ホーム

カレスプレミアムガーデン

TEL 011-722-3330 FAX 011-722-2233

居宅介護支援事業所 カレス介護相談センター

TEL 011-722-3335 FAX 011-722-2233

カレス訪問看護ステーション

TEL 011-722-2522 FAX 011-722-2233

カレスヘルパーステーション

TEL 011-722-2511 FAX 011-722-2233

カレスデイサービスセンター

TEL 011-722-3337 FAX 011-722-2233

カレス定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所

TEL 011-722-3336 FAX 011-722-2233

カレス サッポロ

検索

<http://www.caress-sapporo.jp/>